

◎ 平成28年度 第2回研修会のお知らせ ◎  
水素利用状況及び水素関連施設見学会  
(CPD 対象)

私たちリージョナルステート研究委員会が自然エネルギーと称して取り扱っております太陽光、風力、雪氷冷熱、地熱等は、気象などの自然現象に左右され、そのままでは安定した供給が出来ません。安定したエネルギーの供給源として水素に着眼し、蓄エネして利用する事で、北海道の自然エネルギーをもっと有効に活用できるのではないかと、という考えのもとで私たちは活動しています。

余剰電力を電気分解し、水素として貯蔵、再び必要な時に電力に変換して利用する事は非常に非効率であることも事実です。このような問題点は、水素社会実現への大きなテーマでもあります。そこで今回は、現状の水素利用状況（室蘭市）や、水素関連技術（日本製鋼所室蘭研究所）を見学し、水素の可能性と水素社会の実現に向けた課題等を確認してゆきたいと考えております。

水素社会の実現を目指す室蘭市では、公用車としては道内初導入の水素自動車（FCV）トヨタ MIRAI を1台導入しており、移動式水素ステーションを運用しています。

室蘭市では、移動式水素ステーションの概要説明と運用状況、水素自動車の乗車体験等を予定しています。

水素関連技術を研究している日本製鋼所室蘭研究所では、水素吸蔵合金（MH）の見学を予定しています。水素吸蔵合金とは、出力変動の大きい自然エネルギー由来の電力を用いて水電解で水素を製造する電力を水素に変換して貯蔵する技術です。

日本製鋼所では、水素吸蔵合金の他にも様々な研究が行われており、それらの技術についても見学させていただける予定をしております。

施設見学会終了後は、恒例の意見交換会を行います。

熱が冷めやらぬ内に、見学先で得た知見を膨らませ、水素自動車や水素関連技術、水素社会の実現等の話題で意見交換を行いたいと考えております。

皆様、奮ってのご参加をお待ちしております。

## ■開催日時

平成28年08月19日(金) 8:00~17:00

## ■当日の日程

- 07:45 札幌駅北口集合(受付は北口バス乗り場、富士バスにて)  
08:00 札幌駅北口出発  
札幌北IC~登別室蘭IC  
10:00 日本製鋼所室蘭研究所  
水素吸蔵合金他見学:2時間  
12:00 日本製鋼所発  
12:10 昼食会場  
昼食:12:15~13:00  
13:00 昼食会場発  
13:10 室蘭市役所着  
水素ステーション・水素自動車見学:2時間  
15:00 室蘭市役所発  
登別室蘭IC~札幌北IC  
17:00 札幌駅北口着・解散 17:30より意見交換会

## ■会費

施設見学会(会員:1,500円/人、会友・非会員:2,500円/人)  
意見交換会 3,500円/人(札幌駅北口周辺)

## ■申込み期日

平成28年08月09日(火)

## ■申込み先

下記の申込み内容をメールにてお申込み下さい。

リージョナルステート研究委員会 水素・循環システム研究分科会  
岩本 達也(池田煖房工業(株))宛て

E-mail: [t\\_iwamoto@ikedan.co.jp](mailto:t_iwamoto@ikedan.co.jp)

TEL: 011-726-1145

## ■申込み内容

氏名:

所属:

連絡先:

会員区分:①日本技術士会会員、②北海道本部会友、③非会員

参加区分:A.見学会のみへ参加、B.見学会・意見交換会の両方へ参加

以下は、損害保険加入の為の必要事項です。 ※必ずお知らせ願います。

自宅住所:

自宅電話番号:

生年月日: